# 川崎水道のマッピングシステム紹介

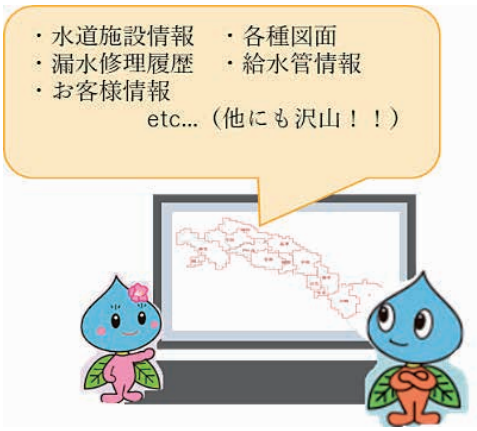
川崎市上下水道局　工藤　祥子
（令和７年度抄録委員会委員）

## １．水道のマッピングシステムって何だろう？

水道のマッピングシステムは、地理空間情報に水道に関する様々な情報（水道施設・管路情報、各種図面等）を付加することで、データを一元的に管理し、視覚的に表示させたり、様々な分析を行うことができるとても便利なシステムです。オリジナルのマッピングシステムを運用している水道事業体も多く、独自の機能等を持っていることもあります。

今回は、川崎市の水道部門で活用しているマッピングシステムについてご紹介します。

## ２．どんなことができるの？




**＊情報の一元管理＊**

川崎市の水道マッピングシステムは本当にたくさんのデータを持っており、他システムと連携や担当部署でデータ更新を随時実施し、システム内のデータは最新情報に近い状態となっています。膨大な情報をデータ化し、システム内に格納することで、必要な時に必要な情報を瞬時に抽出できます（情報の一元管理を可能にしています。）

**＊各種検索・解析＊**

検索については、住所による検索や、工事情報、漏水履歴等、様々な情報からの検索が可能です。また、任意の条件で対象物を着色し、その分布を可視化することも可能です。

解析機能については、管網解析をはじめ、断水検索（任意の管路を指定して、断水される家屋の情報を抽出）、管路集計、使用水量集計等、水道事業に必要な様々な解析機能を持っています。特に、管網解析や使用水量集計については、実際のお客様情報を基に解析を行うため、とても精度が高く、実情に則した解析結果を得ることができます。

**＊各種データの抽出＊**

用途に応じて、システム内の情報（例えば管路延長等）をデータ抽出し、集計を行うことも可能です。また、抽出したデータについて修正を行い、システム内に取込むことで情報の一括更新を実施することも可能です。

## ３．水道管路情報のWEB公開もやっています！

マッピングシステムとは少し異なりますが、令和６年２月より水道管路情報の一部について WEB 公開を開始しました。窓口へお越しいただく必要がなく便利になりました！川崎市上下水道局の HP より閲覧ページにアクセスできますので、ご興味のある方は是非チェックしてみてください。

参考：https://www.city.kawasaki.jp/800/category/226-23-0-0-0-0-0-0-0-0.html